

## 日本語教室の折り紙教室でコマを作りました

2月3日(月)、5日(水)、日本語教室学習者の中の希望者による折り紙教室が開かれました。

日本語教室では、茶道・書道・華道・折り紙など、日本文化の体験学習を年4回行っています。正規の授業とは別に希望者を対象に開かれる教室ですが、毎回多くの参加者でにぎわいます。

5日の折り紙教室は、タイ、インド、中国、ブラジルなどからの学習者15名が参加しました。(他に日本語ボランティア講師4名も参加)今回は独楽(コマ)作りに挑戦です。

コマ一つにつき3枚の折り紙を使用。1枚ずつ使って、それぞれ形の異なるパーツを3つ作ります。最後に3つのパーツを組んだらコマが完成します。日本人でも初めてだと少

し難しいレベルの作品です。

「せんせーい、わかりませーん」「ここから先はどうすれば？」など、元気な声があちこちから上がります。折り紙講師1人を含む4人の折り紙スタッフたちがテーブルからテーブルを回って、折り紙を教えたりサポートします。参加者同士も、できた人が手こずっている隣の人を手伝ってあげます。「ああ、なるほど!」「できたーッ!」。みんなで協力しあって、全員無事完成!です。

どのコマも回すとクルクルよく回ります。異なる色の紙を組みあわせているので、回るとカラフルで本当にきれいです。「できてしまえば意外と簡単(笑)」「もっと作りたい」の声も聞かれ、みなさん時間いっぱい、2個目、3個目に楽しくチャレンジしていました。



日本の折り紙に挑戦。先生の説明を熱心に聞く学習者のみなさん



カラフルできれいなコマ。でも初めてでは難しそう